



はるやすみのくらし

元気がいっぱい安全なくらし

- 毎日、体温をはかり、「手洗い・せきエチケット・マスクをする・人権を意識して行動する・3密をさける・相談する」など、感染症を防ぐために、一人ひとりができることを続けて行いましょう。
- スマートフォンやタブレットなどの使い方は家庭で約束をつくり、約束を守って安全に使います。特に動画サイトやSNSなどの使い方に気を付けます。いじめにつながります。
- 時計や5時のチャイムを意識して、暗くなる前に家に帰ります。
- 交通規則を守って、事故にあわないようにします。道路では遊びません。自転車に乗る時は、必ずヘルメットをかぶります。運転手とのアイコンタクトをとります。
- 横に並んで通行をしたり二人乗りをしたりする運転や、かささし運転は、法律で禁じられています。
- 一人で遊ばないようにします。危険を感じたら、大声を出して助けを求めたり「子ども110番」の家に助けを求めたりします。知らない人にはついていきません。
- 校区外やゲームセンター、ゲームコーナー、漫画喫茶などへ、子どもだけでは行きません。
- 夜の外出は、原則保護者同伴で出かけます。子どもだけでは外出しません。

やさしいいっぱい 慰いやりのくらし

- 公園や運動場などは、いろいろな人が利用する場所です。遊び方を考え、誰もが安全に安心して利用することができるようになります。
- 家族や地域の人に、自分からあいさつをします。
- 言葉遣いに気を付け、誰に対してもふわふわ言葉で話をします。
- 相手の立場にたって話したり行動したりします。

ちえいっぱい自主性のあるくらし

- 手洗いやうがい、マスクの着用を心がけ、健康に生活します。
- 地震など自然災害が発生したときの避難場所や連絡方法などを家族と話し合っておきましょう。
- 家族の一員として、仕事を受け持ち、やりきります。
- 新学期に向けて、今までの学習の復習をしたり、学習用具の準備や身の回りの整理整頓をしたりします。
- お金の遣い方を考えて、よりよいくらしをします。
- 子どもどうして物のやりとり、おごりあい、お金の貸し借りはしません。
- 起きる時間や寝る時間を決め、生活リズムをくずさないようにします。
- 友達の名前や電話番号などは絶対に教えません。

- 【おうちの方へ】・3月27日(土)から4月6日(火)までの期間、基本的に校舎に入ることができませんが、困ったことや相談したいことがあれば、学校に連絡してください。(058-231-2392) つながらないときは、岐阜市立学校緊急時対応電話<市教委につながります。> (080-1599-3970) に連絡してください。
- 事故・事件等があった場合は、「110番」、または地区少年サポートセンター (0120-783-802) に連絡してください。

<保護者の皆様へ>

安全で健康な生活を送ることができるよう、以下の点においてご指導・見守りをお願いします。

1 元気いっぱい安全なくらし

◎感染予防の意識を高くもち、病気と差別、不安の3つの感染症から守る行動をお願いします。感染症を広げないために、「手洗い・咳エチケット・マスクをする・うわさ話を広げない・差別をしない・三密をさける・相談する」など、一人ひとりができることを確実に行うようにしてください。

- 子供たちがインターネットを通してゲームや買い物をすることもあるようです。また、サイトの掲示板への書き込みで嫌な思いをした子もいるようです。有害なサイトへのアクセスや悪質な大人と関わることがないように、十分ご留意願います。機種によってはインターネットや携帯電話同様にメールでのやりとりができます。ゲーム機やミュージックプレーヤー等の取扱いにも十分ご留意願います。
- ・ケータイやスマホは、学校生活には必要ありません。使い方によっては、身の安全に関わるトラブルも考えられます。持たせる時は、ご家庭で約束をつくるなど親子で話し合うことが大切です。
- ・不審者に会った時など、危険を感じたらとっさの判断で、大声を出したり「子ども110番の家」に逃げ込んだりするようにご家庭でもご指導ください。また、外出時は防犯ブザーを携帯させる等、安全確保のための対策をしてください。
- ・並列通行や二人乗り、スマホやイヤホンを使用しながらの運転及び傘差し運転は、違法です。
- ・用事もないのに、むやみにお店に出入りしないようにお話しください。子供たちの将来のために、「万引きや自転車盗等は刑法に触れ、人間として恥ずかしい行為であること」をお伝え願います。

2 やさしさいっぱい思いやりのあるくらし

- 他人に迷惑をかけない節度ある生活をさせましょう。
- ・友達の家に遊びに行く機会も増えると思います。よその家へ伺う時のマナーや、電話の応対でのマナーなど、相手の立場に立った言動について考えさせるよい機会です。
- 地域の人や親戚の人にも元気のよいあいさつをさせましょう。
- ・「親しき中にも礼儀あり」です。年末年始は、場に応じた正しい言葉遣いを身につけさせる絶好のチャンスです。あいさつはきちんとさせましょう。

3 ちえいっぱい自主性のあるくらし

◎コロナ禍のもと、不要不急な外出を控え、「3密」を避けたり、手洗い・うがい・マスクの着用を心がけ、安全・安心な生活を送るようにしてください。

- ・春休み後、スムーズに学校生活に戻れるよう、早寝早起きのリズムをできるだけくずさないように励ましてください。
- ・テレビやゲームの時間を決めて過ごすよう声をかけてください。
- ・これまでの学習の復習に取り組んだり、身の回りの整理整頓をしたりして、新学期に向けた準備ができるようにしてください。
- ・自然災害等の発生時に備え、避難場所や緊急連絡の方法などを、家庭で話し合っておいてください。

万が一のときは

【いじめ・不登校・虐待・学習・進路・人権に関すること等についての相談電話】

◇子供SOS24：0120-0-78310（夜間・休日・祝日全24時間体制）

◇教育相談ほほえみダイヤル：0120-745-070 月～金 9:30～16:15（祝日・年末年始は除く）

※携帯電話からはつながりません。

【岐阜市立学校緊急時対応電話】

080-1599-3970（岐阜市教育委員会へつながります）

【事件・事故等があった場合】

『110番』または地区少年サポートセンター（最寄りの警察署の生活安全課につながります）

電話番号：0120-783-802（フリーダイヤル）

